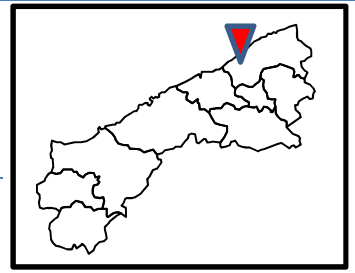


活動名	「夜神楽」「海神楽」を通じた温泉津温泉街のにぎわい創出活動
活動団体	京都造形芸術大学京都瓜生山舞子連中
活動地域	大田市温泉津町温泉津温泉地区



団体概要
<p>【代表】 小林 泰三</p> <p>【構成】 京都造形芸術大学生 23名 温泉津舞子連中 3名</p> <p>【概要】 石見神楽の研究、習得、創作、公演を行う学生中心の団体。</p>

連携団体
<ul style="list-style-type: none"> ■ NPO法人石見ものづくり工房 ⇒学生滞在中の受け入れ協力 ■ 温泉津温泉旅館組合 ⇒学生滞在中の受け入れ協力 ■ 石見神楽温泉津舞子連中 ⇒舞台指導、共演

活動内容
<p>【活動目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 神楽公演に訪れる観光客を取り込み温泉津温泉街のにぎわい創出を図るため、ライトアップなど町並みの演出と郷土芸能を通じて地域交流を深める。 <p>【活動概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 夜神楽イベントに併せて、地域住民と共同で灯りによる町並みの演出。石州和紙を使った風船型や竹灯笼の製作、神社仏閣や龍岩のライトアップを実施。 ・ 郷土芸能を通じた地域交流、石見神楽の情報発信 ・ 神楽関連グッズの製作 <p>【活動成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ライトアップ場所として「龍岩」のスポットを発掘 ・ 神楽関連グッズの商品化 (漫画、タオル、てぬぐい、クリアファイル、ステッカー) ・ 重伝建地区や世界遺産指定町並みの魅力向上 <p>【活動費】 事業費338,751円（県補助金300,000円）</p>





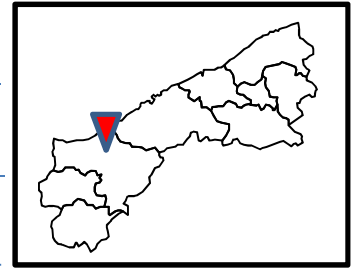
今後の活動展開
<ul style="list-style-type: none"> ・ 神楽グッズの新商品提案やデザイン制作に取り組む。 ・ 町並みのライトアップや神楽公演の交流など、次年度も継続して取り組みたい。

地域の評価
<ul style="list-style-type: none"> ・ 学生の姿が見えると地域も賑やかに、住民と学生で声掛けもうまれている。 ・ 温泉旅館組合で「龍岩」のライトアップが継続されたり、活動が地域で繋がっている。

活動名 真砂の魅力を浜田に広めよう！

活動団体 真砂の魅力を浜田に広めよう会

活動地域 益田市波田町真砂地区



団体概要

- 【代表】 山田 千夏
- 【構成】 島根県立大学生 4名
 有限会社真砂代表取締役 1名
 真砂公民館長 1名
- 【概要】 益田市真砂地区の魅力を広めるために結成した団体

連携団体

- 有限会社真砂
 ⇒ 「真砂のとうふ」の情報提供、活動支援
- 真砂公民館
 ⇒ 真砂地区の情報提供、活動助言

活動内容

【活動目的】

- ・ 益田市真砂地区の魅力を浜田に広めることで地区特産品の需要拡大を図り、学生と地域づくりの取り組みを共有し地域活性化のアイデアを創出する。

【活動概要】

- ・ 地区活動取材し地域紹介パンフレットの作成
- ・ 地域体験や地区住民との交流活動を実施
- ・ 地域食材を活用したメニュー開発と商品化
- ・ 県大学園祭「海遊祭」で真砂地区の魅力や地域の取り組みを情報発信（真砂とうふの試食、開発商品の販売とパンフレットの配布）

【活動成果】

- ・ 地域への取材活動を通して真砂地区の魅力を再認識
- ・ 地区住民と学生の交流が深まった
- ・ 浜田市特産品「藻塩」とコラボした魅力的な商品作りを提案
- ・ 海遊祭でとうふからあげ180食と野菜チップス50食を完売
- ・ 「人」にスポットをあてた地域紹介パンフレットの完成

【活動費】

事業費164,449円（県補助金164,449円）



今後の活動展開

- ・ 真砂地区の更なる魅力を発掘するため、地区への訪問とフィールドワークに継続して取り組む。
- ・ 県大生を中心に地区で合宿を開催したい。

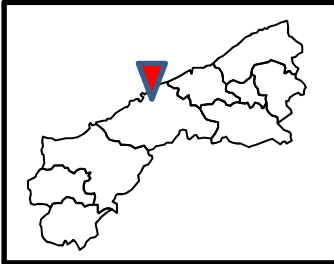
地域の評価

- ・ 今回の活動を通して、地域で学生との関わり方や受け入れ方の理解が深まった。
- ・ 学生に地域の魅力を伝える取り組みや学生の企画実施する活動を検討したい。

活動名 弥栄の大地をくわだてようプロジェクト

活動団体 島根県立大学県大農園

活動地域 浜田市弥栄町木都賀小熊地区



団体概要

【代表】森山 大地
 【構成】島根県立大学生 6名
 【概要】地域ボランティアの企画運営などを通して、石見の課題解決や魅力向上に取り組む学生有志団体

連携団体

- 小熊集落の方々
⇒ 農作業の指導助言
- 浜田市弥栄支所産業課
⇒ 活動のコーディネート

活動内容

【活動目的】

- ・ 耕作放棄地問題など地域の課題解決に向けて、農地活用のノウハウを学ぶとともに、住民との交流を図り、継続的に地域と学生が交流できる居場所づくりを目指す。

【活動概要】

- ・ 休耕地で野菜づくりを実践。地域案内版の企画制作。
- ・ 地域イベントへの参加（地区との共同活動）
- ・ 草刈りや雪かきなど生活活動の支援
- ・ 活動新聞の発行やFacebookで情報発信

【活動成果】

- ・ 農地を借地し地区での活動拠点ができた。
- ・ 地区の情報発信や賑わいづくりに貢献できた。
- ・ 住民との交流が深まり人的ネットワークを構築できた。
- ・ 学生の仲間が広がり活動体制が強化できた。

【活動費】
 事業費300,000円（県補助金300,000円）





今後の活動展開

- ・ 今後も継続的に地区と関わりながら、より主体的に活動に取り組みたい。
- ・ 野菜の収穫体験など、外部交流による賑わいづくりに挑戦したい。

地域の評価

- ・ 厳しい指導や苦言にも耐え立派な野菜を育てた。随分たくましく成長した印象。
- ・ 今では家族のようなつきあい。地区にも賑わいが生まれた。継続して活動してほしい。

活動名

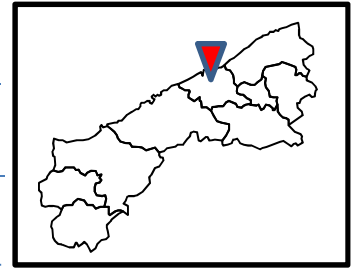
大学生×地域住民 まちづくり石見合宿

活動団体

MUGEN∞石見

活動地域

江津市江津駅前地区、江津本町地区



団体概要

- 【代表】 倉田 敏宏
- 【構成】 島根県立大学生 5名
NPO法人てごねっと石見 1名
- 【概要】 イベントの企画運営や県内外への魅力プロモーション活動のほかコミュニティ再生に取り組む団体

連携団体

- NPO法人てごねっと石見
⇒実施支援、カリキュラム協力
- 合同会社Sukimono、イワミノチカラ、江津本町まちづくり推進協議会
⇒カリキュラム協力
- 民泊施設Yurusato
⇒民泊体験提供、カリキュラム協力

活動内容

【活動目的】

- ・ 学生が地域に出てまちづくりの実践を学びアイデアを提供することで、学生のスキルアップと地域の活性化を図る。地域づくりについて、学生のアイデアと地域の思いをすり合わせる場づくり。
- ・ 学生の視点で潜在する地域資源を掘り起こすことで、地域の魅力の再発見と地域外へのプロモーションを図る。

【活動概要】

- ・ まちづくり合宿の開催（8月20日～22日）
参加学生7名（島根県立大学、島根大学、広島大学、東京大学）
- ①地域住民との交流、②まち歩きで地域資源の発掘、③地域課題や地域の取組みを学習、④学生のアイデアプラン作成、⑤まちづくり実践者へプラン発表
- ・ 県外参加学生やSNSを通じて地域の魅力を発信

【活動成果】

- ・ 県外から地域視察や合宿共催の引合いあり。認知向上に貢献。
- ・ 合宿で提案した地域資源活用プランの実現。地域と共同で「二楽閣再生プロジェクト」を始動。

【活動費】

事業費114,691円（県補助金114,691円）



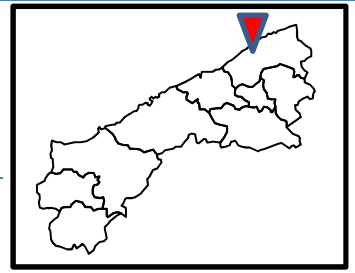
今後の活動展開

- ・ 石見地域外の組織とも連携しネットワークづくりとスキルアップに取り組む。
- ・ 「二楽閣再生プロジェクト」を継続し、地域と学生の繋がりを確保する。

地域の評価



- ・ 学生リーダーを中心に意欲的な取り組み。
- ・ 学生がまち歩きを通じてまち並みを評価。今まで気づかなかった地域の魅力を再認識できた。地域の活性化を考えるきっかけを与えてくれた。

活動名	鳴り砂をキュキュっと鳴らせ！ 琴ヶ浜スポーツゴミ拾い大会
活動団体	琴ヶ浜キュキュっと鳴らし隊
活動地域	大田市仁摩町馬路地区



団体概要
<p>【代表】 恩田 麻有 【構成】 島根県立大学生 8名 【概要】 平成25年度県主催バスツアーに参加して地区に関心を持った学生で構成する団体</p>

連携団体
<p>■ 馬路まちづくりセンター ⇒ 事業の運営補助</p>

活動内容
<p>【活動目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域資源である「琴ヶ浜海岸」の環境保全と地域交流を通じて地区の魅力を発信することで、馬路地区の認知度向上と活性化を図る。 <p>【活動概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「琴ヶ浜海岸」のゴミ収集を兼ねた地域交流イベント「MAJI de GOMI拾い大会」の開催 <ol style="list-style-type: none"> ① 収集ゴミの重量を競うゴミ拾い大会の実施 ② 参加者と地域住民による食事会の実施 ③ 住民案内のもと馬路地区を体験するまち歩きの実施 <p>【活動成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 大学生と地域住民の交流機会を創出し地区内外に馬路地区の魅力を発信できた ・ 地域住民の地域活動への参加を促進し地域の活性化に貢献できた <p>【活動費】 事業費134,936円（県補助金134,936円）</p>



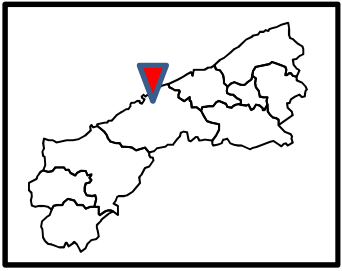
今後の活動展開
<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域資源を活かした新たな企画を提案し、地区の魅力を発信していきたい。 ・ 盆踊りや運動会など既存行事に学生の参加を促し、地域活動を盛り上げたい。

地域の評価
<ul style="list-style-type: none"> ・ 参加者から「再び馬路に来たい」との声。 ・ 地域住民が楽しんでいる姿が見られた。 ・ 普段は地域活動に消極的な住民が積極的に活動に参画していた。

活動名 タカキビメニューの商店街1日カフェ事業

活動団体 はまだcafé 倶楽部

活動地域 浜田市紺屋町、金城町雲城地区



団体概要

【代表】黒木 大輔
 【構成】島根県立大学生 6名
 【概要】市内にあるカフェの情報発信で地域の活性化に取り組む学生団体

連携団体

- 雲城地区まちづくり委員会
⇒ タカキビ育成・加工指導等
- NPO法人はまっ子作業所
⇒ 商品開発協力・販売連携
- 紺屋町商店街
⇒ 出店協力、情報共有

他多数

活動内容

【活動目的】
 ・地域資源である「タカキビ」の商品化に取り組み、地域の活性化を図るとともに、1日カフェを開店し商店街と連携した賑わいづくりを目指す。

【活動概要】
 ・タカキビの栽培とPR
 ・タカキビのメニュー開発と商品化（NPO法人と連携）
 ・紺屋町商店街の空き家を借り受け1日カフェの開店

【活動成果】
 ・タカキビを広くPRし認知度を高めることができた。
 ・商店街の賑わいづくりに貢献できた。※カフェ来店者70名
 ・まちづくり委員会など地域との新たな繋がりができた。
 ・学生の視点からタカキビの加工品開発を提案し商品化に繋げることができた。

【活動費】
 事業費324,168円（県補助金300,000円）







今後の活動展開

- ・NPO法人と共同開発した商品の販売を進め、地域の名産品としてPRしたい。
- ・今回の活動を広く周知し、認知を高めるとともに普及を図りたい。

地域の評価

- ・学生の地域に対する思いや活動が刺激となった。新たな行動を起こす意欲が湧いた。
- ・タカキビ商品化の方向性や可能性を見せてくれた。今後も一緒に取り組みたい。